

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年04月15日

計画の名称	植村直己を顕彰し、挑戦し続ける人を応援する公園づくり												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和02年度 (1年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	豊岡市												
計画の目標	植村直己記念スポーツ公園は、当地出身の冒険家・植村直己を顕彰し、植村直己を偲ぶ全国からの来訪者を迎えるための植村直己冒険館のほか、地域住民のレクリエーション需要に対応するための野球場や多目的グラウンドなどが整備されている。植村直己冒険館は、国民栄誉賞を受賞した世界を代表する冒険家・植村直己を顕彰する施設として平成6年4月にオープンしたが、近年入館者が減少している。そこで、植村直己の冒険精神を継承し、子どもたちの挑戦心を育み、夢に向かう活力を養う施設として機能を強化し、冒険の聖地として多くの人の来館を図り、地域の活性化を目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	558	A	558	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和2年度当初		令和2年度末
1	植村直己記念スポーツ公園内にある植村直己冒険館の1日当たりの利用者容量(人)を429人(令和2年度当初)から令和2年度末は603人にする。			
	植村直己記念スポーツ公園内にある植村直己冒険館の1日当たりの利用者容量(人)を429人(令和2年度当初)から令和2年度末は603人にする。	429人	人	603人
	植村直己記念スポーツ公園の文化活動系施設(植村直己冒険館)の利用者容量(人)/1日当たり			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	豊岡市	直接	豊岡市	-	-	都市公園事業(植村直己記念スポーツ公園)	植村直己冒険館機能強化改修整備事業	豊岡市						558	4.6	-	
												小計						558		
												合計						558		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
豊岡市生涯学習課にて事後評価を実施	令和4年度
	公表の方法
	豊岡市公式HPにて掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>植村直己記念スポーツ公園内にある植村直己冒険館の1日当たりの利用者容量（人）を429人（令和2年度当初）から令和2年度末は603人にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標の全体面積1,928㎡（利用者容量603人）</li> <li>・実績の全体面積1,769㎡（利用者容量553人）</li> </ul> <p>整備にかかる予算制約もあり、当初目標値には達しなかったが、改修前の利用者容量429人からは増加させることができた。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに屋内遊戯施設が整備されたことで、植村直己冒険館の利用者数が改修前年23,992人から改修後初年度42,866人に増加した。</li> <li>・新たな施設を整備したことで、小さい子供を連れた親子連れ、祖父母を含む家族連れの来館が増えるとともに、以前と比べて利用者層が広がった。</li> <li>・公園の景観に惹かれて散歩する人が増えたり、改修前は利用の少なかった既設遊具で遊ぶ子どもの姿を見ることが増えた。</li> </ul>
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	603人	予算制約により、増設施設の規模を縮小したため。
	最終実績値	553人	